

令和元年度(2019年度)

事業報告書



公益財団法人 横須賀市生涯学習財団

目 次

1. 概 要

概 要	2
役員等に関する事項 （評議員・理事・監事・職員）	2
会議の開催状況	2
寄附を受けた財産	3

2. 令和元年度 事業実績

公益目的事業	
I 文化活動及び生涯学習活動の支援	4
1. 文化生涯学習活動支援事業【自主事業】	4
2. 文化・生涯学習情報の収集提供・学習相談事業【指定管理事業】	5
3. 学習成果の地域活用事業【指定管理事業】	8
II 文化活動及び生涯学習活動の普及	13
1. 受託文化事業【受託事業】	13
2. 受託教育事業【受託事業】	15
3. 横須賀市市民大学事業【指定管理事業】	16
4. その他の普及事業【自主事業】	23
III 文化及び生涯学習に関する活動拠点施設の管理運営	28
1. 横須賀市生涯学習センターの管理運営事業【指定管理事業】	28
2. 調査研究事業【自主事業】	29
3. その他の取り組み【自主事業】	31
収益（公益目的推進）事業	
IV 文化及び生涯学習に関する活動拠点施設の利用促進に資する事業	32
1. 横須賀市生涯学習センター施設の貸館【指定管理事業】	32
V その他公益目的事業の推進に資する事業	32
1. 広報・物販事業【自主事業】	32
事業報告の附属明細書について	33

1. 概 要

概 要

令和元年度は、横須賀市生涯学習センターの指定管理期間の第4期（平成30年度から4年間）の2年目（第1期から通算して14年目）に当たり、指定管理者として提案した項目の実現に向けて計画した内容を着実に実施してまいりました。

事業運営全般については、基本方針として掲げた「低廉・良質」、「市民（利用者）第一」、「安全安心」に基づき、市民の皆様に対して、より良い充実したサービスを効果的に提供するとともに、「生涯学習社会の実現」を目指し取り組んでまいりました。

2月より新型コロナウイルス感染症の流行により各事業の実施への影響を受ける中、感染拡大防止のための対策を滞りなく講じ安全管理に努めました。

役員等に関する事項

（令和2年3月31日現在）

役員名	氏 名	役員名	氏 名
評議員（7名）	岡 昌憲	理事長	下里 矩生
	国友 弘美	副理事長	渡辺 文
	志村 恭一	常務理事	川名理恵子
	鈴木 立也	理 事	石原 陽子
	富岡 浩司	理 事	菊池 匡文
	原 忠	監 事（2名）	近藤 雅之
	本間 健一		永塚 高行
（事務局職員数）… 31名 財団事務職員 14名（正規職員 5名 契約職員 9名） 受付担当職員 9名（パート職員 9名） 図書担当職員 5名（パート職員 5名） 市民大学補助 3名（パート職員 3名）			

会議の開催状況

（1）評議員会

会議名	開催場所	開催日	内 容
第1回 評議員会	決議の省略	平成31年4月15日	①評議員の補欠選任について ②理事の補欠選任について
定 時 評議員会	生涯学習センター 第3学習室	令和元年6月17日	①平成30年度事業報告について ②平成30年度計算書類等について

(2) 理事会

会議名	開催場所	開催日	内 容
第1回理事会	決議の省略	平成31年4月5日	①評議員の補欠推薦について
第2回理事会	決議の省略	平成31年4月15日	①業務執行理事（常務理事）の選定について
第3回理事会	生涯学習センター 第3学習室	令和元年5月21日	①平成30年度事業報告について ②平成30年度計算書類等について ③定時評議員会の招集について 《報告》 ①職務の執行状況について
第4回理事会	生涯学習センター 第3学習室	令和2年3月16日	①令和元年度補正収支予算について ②令和2年度事業計画及び収支予算について 《報告》 ①規程類の一部改正について ②職務の執行状況について

(3) 監査

会議名	開催場所	開催日	内 容
決算監査	生涯学習センター 講師控室	令和元年5月17日	平成30年4月1日から平成31年3月31日までの事業年度における会計及び業務の監査

※当財団会計処理規程に基づく「内部監査」の実施（年2回）

5月15日、10月25・30日

寄附を受けた財産

令和元年度公益目的事業対象寄附金 0件

2. 令和元年度 事業実績（平成31年4月1日～令和2年3月31日）

公益目的事業

I 文化活動及び生涯学習活動の支援

1. 文化生涯学習活動支援事業 【自主事業】

市民の文化活動及び学習活動の支援のため、事業の運営に必要な経費の一部について助成を行ったほか、催し等に協賛し、生涯学習財団賞の贈呈や後援名義使用の承認を行った。

(1) 文化生涯学習事業助成

文化及び生涯学習事業助成要綱に基づき、事業に必要な経費の一部を助成した。助成金額は原則としてその対象経費の20%（千円未満切捨て）とし10万円を上限とした。

No	事業名	開催日	団体名	助成金額(円)
1	第79回Y B公募展	6/2～8	横須賀美術協会	100,000
2	第43回横須賀東洋蘭展示会	3/7～8	横須賀東洋蘭愛好会	16,000
3	第29回横須賀市公民館油絵友の会 合同展	5/19～25	横須賀市公民館油絵 友の会	20,000
4	横須賀マンドリンアンサンブル 第40回定期演奏会	7/27	横須賀マンドリン アンサンブル	100,000
5	第32回横須賀書作家協会展	1/17～19	横須賀書作家協会	38,000
6	横須賀市民吹奏楽団 ConcertTour2019	8/25	横須賀市民吹奏楽団	66,000
7	ジョイフル・ブラス・オーケストラ 第37回定期演奏会	12/21	ジョイフル・ブラス・ オーケストラ	93,000
8	横須賀シーサイドウィンド オーケストラ第11回定期演奏会	12/7	横須賀シーサイドウ ィンドオーケストラ	88,000
9	浦賀ウインドオーケストラ 第15回定期演奏会	5/21	浦賀ウインドオーケ ストラ	100,000
10	第40回記念女声合唱団コール・ アゼリアコンサート	10/13	女声合唱団コール・ アゼリア	43,000
11	創立15周年記念混声合唱団いわと 第8回演奏会	9/28	混声合唱団いわと	71,000
12	第29回きさらぎ会作品展	9/12～17	水彩画きさらぎ会	28,000
合 計				763,000

(2)文化生涯学習事業協賛

市民の文化及び学習活動の振興に寄与すると認められる催し等に対して、生涯学習財団賞の贈呈や後援名義使用の承認を行った。

No	事業名	開催日	団体名	財団賞
1	第79回Y B公募展	6/2～6/8	横須賀美術協会	賞状
2	第61回久里浜ペリー祭俳句大会	7/13	横須賀俳句協会	賞状・賞品
3	第72回横須賀市民文化祭公募部門	11/19	横須賀市文化振興課	賞状・賞品等
4	第27回三笠「書き初め大会」	1/4	公益財団法人三笠保存会	賞品
(後援名義使用承認件数)				
43件				

2. 文化・生涯学習情報の収集提供・学習相談事業 【指定管理事業】

横須賀市内で行われる催しや事業、生涯学習に関する情報を収集し、市民に提供するとともに、市内で活動するサークルや講師等の情報管理を行ったほか、学習活動を支援するため学習相談を行った。

(1)文化・生涯学習情報の収集提供

横須賀市内で学習活動をしているサークルや学習活動を支援する講師などの情報「Yokosuka まなび情報」の管理運営を行い、市民の生涯学習のきっかけづくりを行いやすくするために、ホームページへの情報掲載や冊子「Yokosuka まなび情報瓦版」を作成し市内施設に配布するなど、広く市民に情報提供を行った。また、各種団体からのポスター・チラシ案内の配布・掲示を行った。

①Yokosuka まなび情報 登録件数及び紹介件数

(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

No	分類	登録件数(3/31現在)	紹介件数
1	サークル・団体	433	539
2	講師・指導者	219	68
合 計		-	607

②Yokosuka まなび情報瓦版 発行状況

No	件名	発行部数	備考
1	まなび情報瓦版（閲覧用）	180部	年1回 7月発行
2	まなび情報ミニ瓦版 （サークル情報）配布用	年間3,350部 (1,050・1,200・1,100部)	4月、8月、12月の 年3回発行
3	まなび情報ミニ瓦版 （講師情報）配布用	年間2,150部 (650・800・700部)	4月、8月、12月の 年3回発行
合計		5,680部	

③その他の情報提供件数

（平成31年4月1日～令和2年3月31日）

内容	ポスター掲示	チラシ配布	冊子配布	合計
件数(件)	538	1,292	150	1,980

(2) 月刊情報紙「まなびかんニュース」の編集発行

財団及び横須賀市の各種事業の広報のほか、主に市内で行われる催し物、サークル紹介等文化及び生涯学習情報を掲載した情報紙を発行した。なお、平成30年度より読みやすい紙面作りのため、従来の12ページから4ページ増やし16ページとし、文字の大きさを大きくするとともに活字の種類を変更している。ただし、3月に編集作業を行った2020年4月号は、新型コロナウイルス感染拡大の影響に伴い、掲載する情報が減少したため、ページ数と部数を減らして対応した。

No	件名	発行部数	備考
1	まなびかんニュース A4判、16ページ (4月号は8ページ)	年間139,000部 (10,500部×1回、 11,500部×7回、 12,000部×4回)	毎月1日発行 6月、10月、11月、2月 の年4回増刷

※まなびかんニュース郵送サービス 12名（毎月自宅へ郵送 年間1,200円：郵送料相当額）

(3) 「まなびかんホームページ」の管理運営

横須賀市生涯学習センター（まなびかん）の紹介や財団の各種事業、各種講座の申込みのほか、様々な情報提供を行った。

No	件名	アクセス件数	備考
1	まなびかんホームページ (https://manabikan.net/)	年間38,239件 (平成31年4月1日～ 令和2年3月31日)	前年度39,847件

(4) 学習相談の実施及び情報コーナーの運営

学習相談では学習相談員を中心に学習情報の提供、学習方法その他必要な事柄の助言を通し、相談者の学習支援を行った。

情報コーナーには、学習情報検索用のパソコン及びプリンタを設置し、市民の学習活動の支援を行った。

①学習相談内容と件数 (平成31年4月1日～令和2年3月31日)

内 容	講座・イベント	施設・場所	サークル	講 師	グループ
件数 (件)	2,957	2,234	540	70	920
内 容	人 材	教材・器材	資 格	その他	合 計
件数 (件)	569	893	15	81	8,279

②出張形式（出前）による学習相談、パネル展示およびチラシ配架

※（ ）内は会場

【出張学習相談】

- ・衣笠コミュニティセンター友の会文化祭（衣笠CC） 実施日：10月26日（土）
- ・大津コミュニティセンター友の会文化祭（大津CC） 実施日：11月9日（土）
- ・「生涯現役」フォーラム2019（県立保健福祉大学） 実施日：11月16日（土）

【パネル展示およびチラシ配架】

- ・衣笠コミュニティセンター友の会文化祭（衣笠CC） 期間：10月25日（金）～10月27日（日）
- ・田浦コミュニティセンター文化祭（田浦CC） 期間：10月31日（木）～11月4日（月）
- ・大津コミュニティセンター友の会文化祭（大津CC） 期間：11月9日（土）～11月10日（日）
- ・浦賀コミュニティセンター文化祭（浦賀CC） 期間：11月21日（木）～11月24日（日）
- ・「生涯現役」フォーラム2019（県立保健福祉大学） 期間：11月16日（土）
- ・北下浦文化まつり（北下浦CC） 期間：2月15日（土）～16日（日）

※追浜コミュニティセンター文化祭（追浜CC）にて10月12日～14日にパネル展示を予定していたが、台風19号の影響により文化祭自体が中止となった。

③情報コーナープリンタ印刷サービス (平成31年4月1日～令和2年3月31日)

No	件 名	印刷利用枚数	備 考
1	プリンタ印刷サービス	746枚（前年度1,005枚）	有料：モノクロ A4 サイズ1枚10円

※パソコンリースの更新に伴い、平成31年3月にパソコンの台数を3台から1台に変更した。

3. 学習成果の地域活用事業 【指定管理事業】

学習成果を地域に生かす活動や地域活動への参加促進といった市民の多様な学習活動の支援を行うもので、「Yokosuka まなび情報」登録講師によるABCプランのほか、市民を対象にした地域活動サポーター養成講座を開催した。

(1) 「Yokosuka まなび情報」ABCプラン及びスキルアップ講座の実施

「Yokosuka まなび情報」に登録している活動経験の少ない講師やこれから活動を始めたいと考えている市民を対象に、それぞれの地域で講師活動が円滑に行えるよう「講師デビュー」のサポート事業として、ABCプラン（研修、相互評価などの一連事業）を実施し、A研修会・Bデモ講座を修了した。なお、Cデビュー講座については、職員との面談等を経て企画をし受講者を募集したが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催直前に中止を決定した。

また、登録サークル及び講師を対象に、劇団河童座を主宰している方を講師に迎えスキルアップにつながる講座を開催した。

①ABCプラン

No	講座名	開催場所	開催日	回数	当初定員(名)	応募者数(名)	最終受講者数(名)
1	A研修会	生涯学習センター 第1学習室	7/26・27	2回	50	30	26
2	Bデモ講座	生涯学習センター 第1学習室	9/13・14	2回	16	12	12
3	(Cデビュー講座) ①かぎ針	生涯学習センター 美術工芸室	3/13・ 14・15	3回	10	5	中止
4	(Cデビュー講座) ②水耕栽培	生涯学習センター 美術工芸室	3/4・ 18・25	3回	20	16	中止
5	(Cデビュー講座) ③コーヒー	生涯学習センター 調理講習室	3/7・ 14・21	3回	10	19	中止
6	(Cデビュー講座) ④ソロバン	生涯学習センター 第3学習室	3/7・ 14・21	3回	7	0	-
7	(Cデビュー講座) ⑤新聞	生涯学習センター 第3学習室	3/7・ 14・28	3回	15	6	中止
8	(Cデビュー講座) ⑥家計管理術	生涯学習センター 第2学習室	3/5・19	2回	50	6	中止
9	(Cデビュー講座) ⑦オラクルカード	生涯学習センター 第3学習室	3/12・19	2回	10	13	中止
10	(Cデビュー講座) ⑧お片づけ	生涯学習センター 第3学習室	3/4・11	2回	15	2	-

11	(Cデビュー講座) ⑨こころの健康	生涯学習センター 第3学習室	3/3・17	2回	6	2	-
12	(Cデビュー講座) ⑩短歌と音楽体操	生涯学習センター ミーティングルーム	3/2・16	2回	6	6	中止
合 計					215	117	38

*No. 1・2はいずれも2日間合計、受講料は無料。

*No. 6・10・11は最少催行人数（5人）に達せず開催見送り。

*No. 3・4・5・7・8・9・12は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。

②スキルアップ講座

No	講座名	開催場所	開催日	回数	定員 (名)	応募者 数(名)	受講者 数(名)
1	人の心に声を届ける、伝える講座	生涯学習センター 大学習室	1/25	1回	50	37	34

*受講料は無料（先着順受付）



A研修会 (No.1)



Bデモ講座 (No.2)



スキルアップ講座

(2) 「Yokosuka まなび情報」登録者の地域活動への活用

「Yokosuka まなび情報」登録者のうち、積極的に地域活動への参加可能な登録者のリスト（サークル、講師）を作成し、学校行事等さまざまな地域活動において活用できるように、市内の学校などに配布した。

No	件名	発行部数	備考
1	地域活動参加可能者リスト	100部	年1回 2月発行

※学校へは「学校教育サポーター可能者リスト」とタイトルを変更して発行

(3) 地域活動サポーター養成講座の実施

市民を対象に、自立性と実践力を高めるための養成講座を開催し、地域活動につながる人材の育成支援を行った。今回は、ミュージカルを題材として、“ジモト横須賀愛の育成と次世代への継承”をコンセプトに、中学生・高校生のキャスト受講生と中学生から大人のスタッフ受講生を講座の対象として実施した。また、（一財）シティサポートよこすかが令和元年度より新たな公益目的事業として「CSY スポーツ・文化推進事業」を開始しており、双方の目的が合致し、連携による相乗効果が期待されたため、本講座を共催いただいた。

実施にあたって、元劇団四季の現役のトップアーティストの指導のもと、高い教育的効果が認められているミュージカルの舞台づくりを通して、青少年の心身の健全な発達並びに豊かな人間性の涵養を促進することを第1の目的とした。また、講座で学んだ学習の成果を地域に還元する機会として、ミュージカル公演を開催することにより、学習成果の地域還元と地域活性化を図ることを第2の目的とした。作品は西逸見町出身の佐藤さとる氏による、逸見で過ごした幼少時代の経験が作品に大きな影響を与えているコロボックルシリーズを原作としたオリジナルミュージカルであり、また、講師陣や作曲家も横須賀出身・在住者であり地域の資源・人材の活用も図っている。

講座の成果発表として、2月1日のまなびかんまつりで成果発表公演を実施し、盛況を博した。

本講座は次年度に継続開催する予定であり、事業終了後に市民主体の継続的な活動につなげることを視野に入れ、参加者や支援者の組織化の促進を試みていく。第1・2の目的に基づき計画を進めることにより横須賀の芸術文化の創造・普及に寄与することも目指していく。

No	区分	開催場所	開催日	回数・ 受講料	応募者数 (名)	受講者数 (名)
1	キャストオーディション	生涯学習センター 大学学習室	11/9	1回 無料	24	24
2	武藤寛とつくる ミュージカル講座	生涯学習センター 大学学習室他	11/18～2/10	10回 無料	38	36
3	まなびかんまつり内 成果発表公演	生涯学習センター 大学学習室	2/1	2回 無料	第1部	271
					第2部	293

* 成果発表公演の人数欄は公演観覧者数。他に、キャスト受講生 23 名、スタッフ受講生 11 名が出演・参加した。



スタッフ講座

公演の様子

地域活動サポーター養成講座

(4) 展示スペースの利用、活用

- ・ 市民大学「研究コース」、市民大学をきっかけに発足した自主グループの学習成果 館内掲示 5階ロビー・廊下壁面 2件

※（ ）内は講座名

- ①「初歩からの一眼レフ・ミラーレスカメラ撮影術」（同講座名）

期間：2月9日～4月30日

- ②「新聞活用会 2019年の活動内容」（市民のための新聞活用講座）

期間：1月31日～3月15日

- ・ 他団体成果発表・普及啓発展示 5階ロビー・廊下壁面 7件

※（ ）内は展示者名

- ①「支え合い活動の紹介」（高齢福祉課）期間：6月3日～6月21日

- ②「ヤト活講座の成果発表」（生涯学習課）期間：8月20日～9月9日

- ③「横須賀エコツアー」（横須賀エコツアーサポート協会）

期間：10月2日～10月28日

- ④「文化財速報展」（生涯学習課）期間：11月11日～11月22日
- ⑤「芥川龍之介文学碑を訪ねて」（認知症予防プログラム）
期間：12月9日～12月26日
- ⑥「逸見保育園作品展示」（逸見保育園）期間：1月17日～2月17日
- ⑦「横須賀かんきょうフォーラム2020」（環境政策部環境企画課）
期間：2月7日～2月28日

(5)「まなびかんまつり」の実施

自主事業として開催してきた「まなびかんまつり」を平成30年度より学習成果の地域活用事業として実施している。施設利用団体による音楽やダンスの発表会、作品展示・体験会、市民大学学習成果物展示、地域活動サポーター養成講座受講生・卒業生によるイベント運営など、まなびかん施設利用者・講座受講生・まなび情報登録講師等の学習成果の活用の機会とすると共に、来場者への学習活動のきっかけづくりを行った。

No	事業名	開催場所	開催日	参加延べ人数(名)
1	まなびかんまつり	生涯学習センター 各施設	2/1	4,893



(6)その他の学習成果地域活用事業

ひくてあまたプロジェクト実行委員として、定年退職後のシニア世代が町内会やボランティアなどの地域活動に踏み出す第一歩を応援するため生涯現役フォーラムを実施した。

- ・生涯現役フォーラム2019 11月16日

※連動企画：「ひくてあまた月間」（11月～12月）

II 文化活動及び生涯学習活動の普及

1. 受託文化事業 【受託事業】

地域文化の掘り起こしや継承、新たな文化の創出、市民の芸術・文化活動により多彩な文化の振興を図るため、横須賀市からの委託を受けて以下の事業を開催した。

また、令和元年度から市民文化祭の一環として、新たに横須賀市主催のアートイベント「YOKOSUKA Art & Music Festival」と連携しワークショップを実施した。

(1) 第72回市民文化祭

No	事業名	開催場所	開催日	入場者数 (名)
1	市民手工芸展	市文化会館市民ギャラリー①②	5/24～5/28	1,866
2	市民芸能発表大会	市文化会館大ホール	5/26	632
3	諸流派茶会	大明寺	10/6	188
4	市民公募作品展	市文化会館市民ギャラリー①②	10/18～10/27	1,364
5	三曲発表大会	市文化会館大ホール	10/20	225
6	諸流いけばな展	市文化会館展示室	10/20～10/22	588
7	市民盆栽展	市文化会館展示室	10/26・27	472
8	市民詩吟発表大会	市文化会館大ホール	10/27	700
9	市民短歌大会	市文化会館中ホール	10/27	48
10	建築・フラワー合同展	市文化会館市民ギャラリー①	11/1～11/5	781
11	市民鎌倉彫展	市文化会館市民ギャラリー②	11/1～11/5	299
12	市民囲碁大会	ヴェルクよこすかホール	11/3	82
13	市民将棋大会	生涯学習センター市民ホール	11/4	140
14	市民書道展	市文化会館市民ギャラリー①②	11/8～11/11	693
15	市民川柳大会	ヴェルクよこすか第1会義室	11/9	24
16	市民俳句大会	ヴェルクよこすかホール	11/10	52
17	謡曲大会	はまゆう会館ホール	11/16	38
18	総合表彰式	市文化会館市民ギャラリー①	11/19	180
19	入賞作品展	市文化会館市民ギャラリー①	11/21～11/24	223
20	市民民謡のつどい	市文化会館大ホール	11/23	540
21	琵琶名曲演奏会	はまゆう会館ホール	11/30	80
22	演劇祭（11事業）	市青少年会館ホール	7/20～12/22	1,699
23	アートイベント 展示&ワークショップ	衣笠仲通商店街アーケード内	10/27	130
合 計				11,044

* No. 22 (11事業) …演劇ワークショップ、開会のつどい、演劇集団THE素倶楽夢、横須賀三浦地区高校演劇発表会、Y劇場、劇団蒼い群、劇団河童座、劇団FREEDOM、プロジェクト夢樹、Y. S. ベアフットシアター、閉会のつどい

* No. 23・24 のアートイベントの他、10月13日に浦賀レンガドックでも民謡等の発表、文化体験ブース、作品展示を予定していたが、台風19号のため中止した。

* 横須賀文化協会加盟団体等共催



(2) その他の受託文化事業

No	講座名	開催場所	開催日	定員 (名)	販売枚数 (枚)	入場者数 (名)
1	第36回組曲「横須賀」演奏会	よこすか芸術劇場	4/14	1,600	1,490	1,306
2	第43回市民音楽のつどい	市文化会館 大ホール	6/9	—	—	650
3	第45回市民合唱のつどい	はまゆう会館 ホール	11/3・4	—	—	1,564
4	第21回カジュアルコンサート	よこすか芸術劇場	1/26	1,700	1,691	1,528
合 計				3,300	3,181	5,048

* No. 1 は横須賀市合唱団体連絡協議会・横須賀交響楽団出演、@510円にてチケット販売。

* No. 2 は横須賀市音楽協会共催、無料。

* No. 3 は横須賀市合唱団体連絡協議会共催、無料、入場者数は2日間合計。

* No. 4 は横須賀交響楽団出演、@510円にてチケット販売。



市民合唱のつどい (No.3)

カジュアルコンサート (No.4)

2. 受託教育事業 【受託事業】

平成 27 年度から行っている教育委員会の委託事業として、小学生（3～6年生）を対象にした「小学生プログラミング体験教室」を、5月以降の土曜日、午前・午後の1日2回開催した。パソコン研修室にてデスクトップを使用するスクラッチは基礎コースと中級コースを設けレベルに合わせてるとともに、平成 30 年度からはミーティングルームにて iPad を使用するピョンキーを導入し基礎コースを実施した。また、夏休みには親子体験教室を開催しプログラミングを通じて親子の交流も図った。

3月に予定していた教室は募集は開始したが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。受講料はいずれも無料、応募方法は横須賀市コールセンターに申し込み、応募者多数の場合は抽選とした。

No	講座名	開催場所	開催日	定員 (名)	応募者数 (名)	受講者数 (名)
1	小学生プログラミング体験教室	生涯学習センター パソコン研修室 ・ミーティングルーム	5/18～2/15 全22回	440	632	363

*1 講座あたりの定員はいずれも 20 名（親子体験コースは 10 組（2 名 1 組））。

*協力：関東学院大学、星槎大学大学院、Yahoo! JAPAN、NPO 法人 C A N V A S。



スクラッチ

ピョンキー

3. 横須賀市市民大学事業 【指定管理事業】

学習した成果を自分だけのものとせず、地域へ還元するために、グループでの継続的な学習活動や学習成果の発表を目的とした「研究コース」、生きがいくくりや生涯現役を目指すことなど幅広い層の市民を対象とした「一般コース」の2コースに分別するとともに、一般コースは「課題対応」「教養」「地域学」「ビジネス支援」の4区分に分類し、幅広い層の市民が受講しやすい講座を開催した。また、平成28年度に開始した「市民大学学習手帳」、「まなびポイント制度」について広く周知し、学習手帳の発行が増大した。

2月22日以降に予定していた前期講座、後期講座、特別講座は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

受講資格：なし（但し、抽選となった講座は市内在住・在勤・在学者を優先）

応募方法：電話、来館、インターネット、通常はがき

※聴講生制度（当日参加方式）：受講料1回600円（通常510円）年間合計179名

（まなびポイント無料聴講券利用者：30名）

★まなびポイント制度 （令和2年3月31日現在）	ステップアップ賞（50ポイント）	415名
	シルバー受講生（100ポイント）	156名
	ゴールド受講生（200ポイント）	30名
	ダイヤモンド受講生（500ポイント）	1名

(1) 令和元年度横須賀市市民大学事業一覧

FW(フィールドワーク)… 野外学習・施設見学

No	講座	区分	講座名	開催日	回数・ 受講料	当初 定員 (名)	応募 者数 (名)	最終受 講者数 (名)
1	さ さ が け	課題対応	きれい習慣で血行美人	4/4～4/18	3回 1,530円	30	57	40
2		教 養	西鶴 本朝二十不孝を読む その二	4/2～4/26	8回 4,080円	80	56	52
3			ラファイエット夫人「クレージュ の奥方」を知る	4/5～4/26	4回 2,040円	80	36	30
4			こころと体の心理学	4/6～5/7	4回 2,040円	80	124	88
5		課題対応	親子体験教室(スポーツ吹 矢)	5/5	1回 無料	40	18	18
6	前 期	研 究 コ ー ス	横須賀の海の自然 FW有	5/22～9/18	8回 4,500円	20	18	15
7			人生100年時代の植物との 暮らし方	6/3～12/2	7回 3,570円	25	50	25
8			古文字に親しもう	7/3～12/4	12回 6,120円	40	56	54
9			初歩からの一眼レフ・ミラー レスカメラ撮影術 FW有	5/25～6/22	6回 3,270円	20	44	25

No	講座	区分	講座名	開催日	回数・ 受講料	当初 定員 (名)	応募 者数 (名)	最終受 講者数 (名)	
10	前期	課題対応	元気なうちに考えよう！エンディングプラン講座	5/20～7/8	6回 3,060円	80	90	85	
11			歴史遺産を歩く5 FW有	5/28～10/8	11回 5,820円	80	122	89	
12			東洋医学で実践する”健康の秘訣”	5/22～10/2	10回 5,100円	120	125	115	
13		地域学	環境共生時代の暮らしのデザイン FW有	6/7～7/12	6回 3,270円	40	25	25	
14			中島三郎助の活躍と生涯	6/7～9/6	10回 5,100円	120	141	128	
15		教養	「万葉集」の世界 巻二を読む	6/13～1/30	12回 6,120円	120	138	131	
16			簡注本で読む「源氏物語」5	5/21～2/18	18回 9,180円	120	118	111	
17			古事記 下巻の天皇	5/23～2/20	17回 8,670円	120	85	85	
18			『平家物語』を読む8	5/25～2/15	17回 8,670円	120	149	140	
19			名画で徹底解説！ダンテの「神曲」2	5/20～7/22	10回 5,100円	120	68	61	
20			続々・キリスト教考古学	6/2～10/20	10回 5,100円	80	77	75	
21			古典芸能のいろは 4 鑑賞会有	5/20～8/5	10回 5,310円	100	55	50	
22		ビジネス支援	TOEIC450 点目標クラス	6/1～9/28	16回 16,480円	30	18	16	
23			ワード 2016 基礎講座	6/1～9/14	8回 8,240円	20	21	20	
24			エクセル 2016 基礎講座	5/26～9/15	8回 8,240円	20	18	15	
25			パワーポイント 2016 基礎講座	5/28～9/10	10回 10,300円	20	9	7	
26		後期	研究	憲法入門	10/15～ 12/24	10回 5,100円	40	25	23
27			課題対応	「地方創生」とは何か	2/15	1回 510円	80	28	18
28				自他尊重のアサーティブ・トレーニング講座	1/8～2/5	5回 2,550円	40	30	29
29				スマート・シニアになろう	11/7～11/28	4回 2,040円	80	38	34
30				気になるアンチエイジング術で楽しく美活	11/13～1/15	8回 4,080円	25	27	22
31				放射線と原子核の科学 FW有	10/29～ 12/17	8回 4,290円	80	25	23
32			地域	三浦半島の祭と民俗 FW有	2/4～2/18	3回 1,530円	80	78	71

No	講座	区分	講座名	開催日	回数・ 受講料	当初 定員 (名)	応募 者数 (名)	最終受 講者数 (名)	
33	後 期	地域	鳥類生態学 FW 有	1/16～2/20	4回 2,250円	30	25	21	
34		教 養		見えない宇宙を観る	10/19～2/8	7回 3,570円	80	68	66
35				地球の歴史に年代の目盛り を入れる	10/15～1/21	6回 3,060円	80	88	85
36				分子でひもとく生物の不思議	10/20～2/2	8回 4,080円	80	77	68
37				「東京文学散歩」	11/18～1/20	8回 4,080円	140	53	48
38				初級英会話講座	11/8～2/14	12回 12,360円	18	17	14
39				フランス語入門&フランス文化	11/22～2/14	8回 4,080円	80	39	36
40				日本仏教史の小窓	10/29～2/4	8回 4,080円	140	140	134
41				大江戸巨大都市の建設とインフラ整備	11/1～2/21	6回 3,060円	140	188	186
42				近代ヨーロッパ絵画の巨匠たち	11/11～1/27	10回 5,100円	140	76	69
43				北欧の音楽の魅力	10/30～2/12	8回 4,080円	140	115	106
44			国際関係論	10/27～1/26	12回 6,120円	140	85	78	
45		ビ ジ ネ ス 支 援		TOEIC600点目標クラス	10/19～2/8	11回 11,330円	30	19	16
46				ワード 2016 応用講座	10/20～2/2	8回 8,240円	20	17	15
47			エクセル 2016 応用講座	10/26～2/8	8回 8,240円	20	11	9	
48	夏 期 特 別	教 養	皇位継承とさまざまな様式	8/13・14	2回 1,020円	140	90	86	
49				サラ・ベルナールの世界展	8/27	1回 510円	80	72	59
50		課 題 対 応		シニアの健康管理	8/20	1回 無料	120	156	136
51				食事で介護予防！	8/23	1回 無料	120	152	119
52				緩和ケアとの付き合い方	8/29	1回 無料	120	116	88
53	ジ ュ ニ ア カ レ ッ ジ (小 学 生 対 象)		宇宙講座「はやぶさから はやぶさ2へ」	8/3	1回 無料	120	108	81	
54			科学体験教室	8/10	1回 無料	20	12	7	
55			おなかの中にいたときにタイムスリップ！	8/19	1回 無料	15	11	11	

No	講座	区分	講座名	開催日	回数・受講料	当初定員(名)	応募者数(名)	最終受講者数(名)
56	特別		按針の仲間たちのそれから	2/1	1回 510円	200	145	142
57			テレビ朝日 大人出前講座 ※中止	2/26	—	200	137	—
合 計						4,563	3,986	3,400

*応募が定員を超えた場合、講師に了解を得て可能な限り受講者を増やした。

*受講料（F Wは保険料含む）のほかテキスト代・材料費等は別途実費負担。

*No. 33 はコミュニティセンターの協力による出張形式の出前講座。

*No. 50～52、55 は県立保健福祉大学共催講座。

*No. 1 は健康増進センター(すこやかん)協力講座、No. 6 は市自然・人文博物館協力講座、No. 12 は神奈川衛生学園専門学校協力講座、No. 13・26・27 は関東学院大学協力講座、No. 29 は横須賀商工会議所協力講座、No. 38 は NPO 法人横須賀国際交流協会協力講座、No. 49 は横須賀美術館協力講座。

*会場は、No. 33 は西コミュニティセンター、No. 50～52、55 は県立保健福祉大学、F W有りの場合 F W先、その他は全て生涯学習センター（まなびかん）。

*2月22日以降、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した講座は、12講座（前期）3講座 … 源氏物語（残2回）、古事記（残3回）、平家物語（残1回）（後期）8講座 … 地方創生（残4回）、民俗（残3回）、鳥類（残2回）、宇宙（残1回）、フランス（残2回）、大江戸（残2回）、北欧音楽（残2回）、TOEIC600（残5回）（特別）1講座 … テレビ朝日（1回）

(2) 市民大学受講後アンケート

市民大学は次回以降の企画や講座運営の参考とするため、講座終了後に受講者アンケートを実施している。令和元年度は、全受講者延べ 3,400 名、その内アンケート対象受講者 2,473 名にアンケートを行い、回答者 1,640 名であり、アンケート回収率は 66%であった。以下に、抜粋した集計結果と自由記述を紹介する。

なお、当初2月22日以降に閉講予定であった講座のアンケートについては、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止したことに伴い、未実施となった。

①は受講した講座の満足度など 5 項目についての点数評価である。満点を 100 点とし、10 点間隔で評価をいただいている。平均点は各項目とも 80 点前後と総じて高い評価をいただいております、70 点以上の評価は全体の約 85%であった。

②は、「本講座を受講して、受講前と意識や行動が変化した点を教えてください」という問いに対する回答を、講座の区分別に集計したものである。回答は複数回答可であるが、回答数の構成比を%で表している。全ての区分で「見識が広まった」「学習活動を続けたいと思った」という回答割合が高い。特徴的なものとして、研

究コースでは「仲間づくりができた」という回答割合も高く、また、地域学では「郷土への愛着が深まった」が高くなっている。

③は自由記述欄の意見や感想などである。

①項目別点数評価

(名)

項目	0点	10点	20点	30点	40点	50点	60点	70点	80点	90点	100点	平均
受講満足度	0	4	7	24	16	104	74	180	466	322	384	81点
講師	1	3	6	14	20	94	48	138	392	348	524	84点
内容の理解度	0	7	6	26	35	143	96	287	451	308	229	77点
受講環境	6	1	4	10	16	174	54	188	445	308	387	80点
職員	0	0	0	6	4	179	48	151	406	312	481	83点
全体	7	15	23	80	91	694	320	944	2,160	1,598	2,005	81点

②受講前と意識や行動が変化した点

区分別・構成割合

(%)

区分	研究コース	課題対応	教養	地域学	ビズ初支援	全体平均
仲間づくりができた	10	3	3	4	1	4
地域活動に役立った	1	2	1	3	1	1
学習活動を続けたいと思った	25	23	26	20	37	25
仕事などに生かされた	1	1	1	1	14	2
生きがいがあった	7	9	10	7	5	9
郷土への愛着が深まった	5	4	5	24	0	6
見識が広まった	51	58	55	41	41	53

* 端数処理のため合計が100%にならない場合がある。

③アンケートの自由記述欄から一部抜粋

【研究コース】

先生の講義の組み立ての妙に感心しました。さりげなく勘所を抑えておられるようでうまいなと思いました。

他の都市はどうなのか知らないが、いろいろな講座があり、参加する機会があることは大変恵まれていると思う。ありがたい！（No.8 古文字に親しもう）

自分には遠い事柄のように思ってきましたが、これから起こりうる事に何も知らないではとっても恥かしいと思いました。又、自分で考えることも重要ですね。今日学んだ憲法学をより身近に感じました。（No.26 憲法入門）

【課題対応】

はっきりとわかりやすい言葉でご説明くださった。知っていたことでも再度お聞きして、頭の中が整理できました。

エンディングプランとして大ざっぱなお話ではなく、細かい面まで突っ込んだ解説をいただきとても勉強になりました。いくつもの事例を交えての説明は大変わかりやすく、また自分の場合とも照らし合わせて考えることもしやすく、嬉しかったです。

重い暗いというイメージでしたが身近な問題でもあり、話を聞いてみたいという思いで受講しました。事例でのお話は大変わかりやすく、時には笑いがあったり、あっという間の時間でした。機会がありましたら、先生の講座をまた受講したいと思っています。大変勉強になりました。(No. 10 元気なうちに考えよう！エンディングプラン講座)

講師の知識の広さに感激！全国、郷土等にはまだまだ知らない場所が多くあり、この講座を契機に少しずつ見学に出かけるようになり、楽しいびをさせていただいている。地域の人々から少しずつ話も聞けるようになり地方に友人もできた。大変有益な講座でした。今後もぜひ本講座の継続を願っている。(No. 11 歴史遺産を歩く5)

本日は重い問題を軽やかに進められた先生に感謝です。来年も期待しています。今回初めての参加です。今後も興味等ある内容にはどんどん参加していきたいと思っています。子どもをガンで亡くしています。「緩和ケア」イコール死のイメージがあったようで精神的に不安定の時があり、この「緩和ケア」が一般的な事として普及する事を願っています。(No. 52 緩和ケアとの付き合い方)

【教養】

豊富で詳細な資料を提供していただき、理解が深まりました。講師の準備も大変だったと思います。昨年も西鶴の講座を受けたが、今年も大変満足した。藤江先生の講義はわかりやすく（参考資料も）ぜひ来年度も楽しみにしています。(No. 2 西鶴 『本朝二十不孝』を読むーその2)

今回心理学の講座を受講し、身近なものに感じましたので、又いろいろな立場での心理学の話の聞いてみたくなりました。

第二回目の被害者心理学の講義に感銘を受けました。通常回避したい場面に積極的に取り組み、それを仕事としている姿勢に感動をおぼえた。(No. 4 心と体の心理学)

歌を通して、いにしえの人の生活習慣、考えなど多少なりともわかった気がします。堂野前先生の熱心な講義には引き込まれます。

大変満足でした。次の講座を期待しています。午後の講座楽しくて万葉集にひきこまれました。歴史等もっと学びたい気持ちが出てきました。(No. 15 「万葉集」の世界 巻二を読む)

江添先生の情熱あふれる講座、ローマ考古学から始まり毎年楽しみにしています。この先も又、講座が続いていきますよう希望致します。

講師の熱意に引き込まれます。発掘現場の様子など、映像も平面、立体、盛りだくさん見せていただき感激です。引続き受講出来ますことを希望いたします。(No. 20 続々・キリスト教考古学)

基礎的な知識がなく、わからないことがあった。むずかしかったが、いろいろな方法で46億年の年代を測定し、地球の歴史に目盛りを入れていることを知ったことは、やはり受講してよかったと思う。(No. 44 地球の歴史に年代の目盛りを入れる)

それぞれの先生方の専門の地域についての動向や現状を話していただいて、テレビや新聞のニュースが理解できるように感じる。来年度の講座も設定して欲しい。

自己啓発、生きがい、仲間づくりに大いに役立っている！(No. 44 国際関係論)

【地域学】

環境共生時代の暮らしの基本的な要素を学習できた。地域活動に少しでも役立てていきたい。

地球環境、国外（北欧）の住環境、地域横須賀の環境が一つのつながりがあることが、わかりやすく、また、実践と行動の紹介もあり、とても役立ちよかった。

野外活動を通して、現場を直接自分の目で確認することが重要であることを、あらためて実感しました。(No. 13 環境共生時代の暮らしのデザイン)

いろいろな講座を受講してみて、先生方の見識の深さ・探究心に敬意を表します。自分も常に向上心を持ちつづけたい。

山本先生の講座は、教科書や一般書、インターネットで知ることの出来ない生のエピソードが満載で、毎回楽しみに受講していました、機会があったら再度受講したいです。(No. 14 中島三郎助の活躍と生涯)

【ビジネス支援】

テキストには載っていない豆知識も教えて頂けたので、本を購入しての独学と比べて、とても学びの多い講座でした。今回は「応用」だったので、さらに上の講座は開講がないと思いますので、私は、もう受講しないと思いますが、友人などに勧めたいと思います。MOS（エクセル）が開講されたら、ぜひ受講したいと思います。（No.47 エクセル 2016 応用講座）

【その他市民大学全般について】

市民大学の目的、位置づけをもう少し具体的に。講座内容は自分の不足点をカバーできて、知識が身につく向上できたと考えています。

市民大学の講座内容が多岐にわたり豊かなものを用意されていること、嬉しいですが、まだまだ自分の家族や自分の都合で日程が合わず残念に思うことがよくあります。

いつも大変有意義な講義を拝聴し自己の成長に役立たせていただいております。今後も自己啓発、地域での役立ち等に受講したいと思っています。

今自分の時間をもてるようになり、生きがい、自己研鑽のため本講座等を活用し見開を広げ充実した人生を送りたいと思います。

ポイントサービスをもっと向上してほしい。高いポイントになると聴講券の枚数がほぼ同じだが、高い方のポイントでも枚数を増やしていただくと張合いがでるのではないだろうか？

参加している人達の年齢層が高いですが、内容は若い人達も知って欲しいものだなと思いますので、これらの若い人達をもっと受講出来るようにしていただきたいと思います。

知識向上、郷土理解に多いに役立った。特に本講座の意義は、今後の日本の道しるべの一助に（少子高齢化、環境共生、空家対策）になると願いたい。これからも、この様な今後の日本のみちしるべになる様な講座を是非設定してほしい。

普段仕事をしているので短期間の講座や、夜間、土日の講座があると受講できるのでもっと増やしてほしいです。



スポーツ吹矢 (No.5)



エクセル2016基礎講座 (No.24)



憲法入門 (No.26)



はやぶさからはやぶさ2へ (No.53)



按針の仲間たちのそれから (No.56)



「研究コース」学習成果発表

4. その他の普及事業 【自主事業】

市民の文化活動及び学習活動が益々活発になるよう、地元の学習資源を活用し各種普及事業を開催した。

子ども将棋教室は、平成 29 年度の事業終了後に継続学習を希望する受講生と講師による自主サークルが発足し、生涯学習センターを会場に初級者将棋教室を開催している。令和元年度は最終回を新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止したが、事業終了後も講師と入会を希望する受講生の橋渡し役となり多くの受講生が入会した。

パソコン入門教室は、平成 15 年度から実施しており、世の中の I T 環境など状況の変化を鑑みて年度毎に事業内容の見直しを図っている。当初、60 歳以上を対象としていた本講座も、平成 29 年度には 55 歳以上、平成 30 年度には中高年対象とし、対象年齢の範囲を広げた。

薬膳料理教室は、12 月に中華、3 月にイタリアンと 2 回予定していたが、3 月は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。ウェルシティ・コンサートについても、9 月・12 月・3 月の 3 回予定していたが 3 月分は中止した。また、3 月に文化財講座として開設 300 周年をむかえた浦賀奉行所についての講座を企画、募集を開始し定員を超える応募があったが同様に中止した。

新たな事業として、大人が子どもと共に地域で過ごす時間を大切にすることをテーマとした「横須賀版キッズウィーク」イベントの一環として、小学生とその保護者を対象に横須賀の漁業を知り体験を通して学習する食育体験教室、及び、和菓子作り体験を通して日本文化に目を向ける機会提供を目的とした「和菓子作り体験教室」を開講した。

また、老人福祉センターの指定管理者である一般財団法人シティサポートよこすかからの委託を受け、秋谷老人福祉センターにおいて教養講座を開催した。

(1)子ども対象

No	講座名	開催場所	開催日	回数・ 受講料	当初 定員 (名)	応募 者数 (名)	最終受 講者数 (名)
1	子ども囲碁教室	生涯学習センター 第2学習室	8/24～9/14	4回 200円	30	23	19
2	子ども将棋教室	生涯学習センター 第1学習室	11/9～2/8	7回 500円	40	44	42
合 計					70	67	61

*No. 1・2いずれも小学生対象。

*No. 1は横須賀囲碁連盟協力講座、No. 2は日本将棋連盟横須賀支部協力講座。

*No. 2は兄弟姉妹の当落が分かれないう講師に了解を得て受講者を増やした。



(2)シニア対象

No	講座名	開催場所	開催日	回数・ 受講料	定員 (名)	受講者数 (名)
1	パソコン入門教室 第1期 ①超入門	生涯学習センター パソコン研修室	7/1～ 7/5	5回 4,000円	16	16
2	パソコン入門教室 第1期 ②チャレンジ	生涯学習センター パソコン研修室	7/15～ 7/19	5回 4,000円	16	16

3	パソコン入門教室 第2期 ①超入門	生涯学習センター パソコン研修室	11/11～ 11/15	5回 4,000円	20	19
4	パソコン入門教室 第2期 ②チャレンジ	生涯学習センター パソコン研修室	11/25～ 11/29	5回 4,000円	20	18
合 計					72	69

* 応募方法は先着順受付。

* No. 1・2はシニアネット横須賀協力講座、No. 3・4はパソコンお助けネットワークよこすか（PON）協力講座。



パソコン入門教室 第1期 (No.1)

パソコン入門教室 第2期 (No.3)

(3) 一般対象

No	講座名	開催場所	開催日	回数・ 受講料	当初 定員 (名)	応募 者数 (名)	最終受 講者数 (名)
1	キッズウィーク事業 食育体験教室 「ゆでだこを作ろう」	横須賀市東 部漁業協同 組合本所	10/26	1回 50円	100 (20組)	300 (88組)	55 (18組)
2	薬膳料理教室 冬の養生「中華で薬膳」	生涯学習 センター 調理講習室	12/11・ 12/12	1回 3,900円	20	30	19
3	横須賀市を知る講座 「オーガニック農業」	生涯学習 センター 市民ホール	12/15	1回 500円 (小学生350円)	80	56	42
4	和菓子作り体験教室 「練切でつくるお雛様」	生涯学習 センター 調理講習室	2/21	1回 1,300円	20	63	20
5	第43回ウェルシティ・コ ンサート(出演：シアナン ブル スルザ ヨソカ)	生涯学習 センター 市民ホール	9/8	1回 無料	200	—	84
6	第44回ウェルシティ・コ ンサート(出演：浦賀ウ ィンドオーケストラ)	生涯学習 センター 市民ホール	12/8	1回 無料	200	—	238
合 計					620	—	458

* No. 1 は横須賀市東部漁業協同組合協力講座、No. 2 は国際薬膳師協力講座、No. 3 は S H O F A R M ・シーラボ☆協力講座、No. 4 は有限会社さくら総本家協力講座、No. 5 ・ 6 は横須賀市音楽協会協力講座。



食育体験教室（No.1）



和菓子作り体験教室（No.4）

(4) その他

生涯現役プロジェクト「ラジオ体操」…毎週3回(月・水・金曜 午前8:40)

* 2月26日より新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

生涯学習センター5階エレベーターホール

令和元年度参加者数：延722人（前年度：880人）

(5) 市等共催事業

No	講座名	開催場所	開催日	回数・ 受講料	当初定員 (名)	最終受講者 数(名)
1	子どもと人権講座	生涯学習センター 第1学習室	7/2~18	3回 無料	各回40	延149
2	歴史からみる人権	生涯学習センター 第1学習室	10/16~ 10/30	3回 無料	各回60	延135
3	生涯現役フォーラム 2019	県立保健福祉大 学	11/16	1回 無料	—	2,017
4	人権セミナー	生涯学習センター 第1学習室他	12/4~ 18	5回 無料	各回40	延132
5	人権を考える講演会	生涯学習センター 大学習室	12/14	1回 無料	200	184
6	暮らしの中の人権を 考える講座	生涯学習センター 大学習室他	2/13・ 2/21	2回 無料	各回40	延140
7	教養講座「三浦一族 の歴史」	秋谷老人福祉 センター	2/19	1回 無料	30	17
8	文化的資産保護	—	通年	—	—	—
合 計					810	2,774

- *応募が定員を超えた場合、講師に了解を得て可能な限り受講者を増やした。
- *No. 1～2・4～6は市教育委員会生涯学習課共催事業。応募方法は先着順受付、空きがあれば当日受付。
- *No. 3は横須賀市・ひくてあまたプロジェクト実行委員会主催による、シニア世代向けの各種企画講座を開催した。
- *No. 7は一般財団法人シティサポートよこすか主催。応募方法は事前申込、空きがあれば当日受付。
- *No. 8は市教育委員会生涯学習課・博物館の協力により、文化財関連の展示、まなびかんニュース掲載など周知活動を行い、文化的資産に対する保護意識の高揚と普及を図った。

Ⅲ 文化及び生涯学習に関する活動拠点施設の管理運営

1. 横須賀市生涯学習センターの管理運営事業 【指定管理事業】

生涯学習センターにおいて、市民大学事業をはじめとする文化及び生涯学習に関する講座、教室など公益目的事業を優先的に使用できるよう利用計画をたて、多くの市民が講座や教室に参加できるよう施設の効率的な管理運営を行った。

3月に大学習室および第1学習室の操作卓をデジタル化するため、映像・音響機器の入替え工事を行った。

3月4日からは新型コロナウイルス感染拡大防止のため図書室を休室し、予約本の貸し出しと返却のみ実施した。

〈施設利用状況〉

平成31年4月1日～令和2年3月31日 開館：9時～22時

*2月1日まなびかんまつり当日のみ 開館時間：9時～17時

利用可能日数：353日／利用可能時間数：4,584時間（352日×13時間+8時間）

令和元年度の休館日：年末年始（12/29～1/3：6日間）

臨時休館（4/25、6/27、8/22、10/12、10/24、12/28、2/27：7日間）

*10/12は台風19号の接近・上陸の対応として臨時休館、その他は施設メンテナンスのため臨時休館した。

(1) 有料施設

No	施設名	利用日数		利用時間数		利用件数（件）		利用者数（名）	
			利用率（%）		利用率（%）	今年度	前年度	今年度	前年度
1	大 学 習 室	223	63.2	1,316	28.7	307	323	27,655	31,672
2	市 民 ホ ー ル	267	75.6	1,332	29.1	441	618	14,882	18,940
3	第 1 学 習 室 A	189	53.5	1,194	26.0	234	279	3,424	4,079
4	第 1 学 習 室 B	185	52.4	1,201	26.2	228	265	6,821	7,922
5	第 2 学 習 室	160	45.3	842	18.4	204	255	4,934	6,161
6	第 3 学 習 室	249	70.5	1,091	23.8	376	412	4,161	4,102
7	音 楽 室	351	99.4	2,964	64.7	1,385	1,336	6,312	6,947
8	調 理 講 習 室	98	27.8	479	10.4	116	130	1,613	1,717
9	美 術 工 芸 室	256	72.5	1,205	26.3	337	340	3,697	3,401
10	和 室	261	73.9	1,235	26.9	366	377	2,626	2,897

11	ミーティングルーム	252	71.4	947	20.7	403	481	4,438	5,045
12	パソコン研修室	312	88.4	1,790	39.0	586	637	8,083	8,502
合 計		—	66.2	15,596	28.4	4,983	5,453	88,646	101,385

*横須賀市公共施設予約システム利用者登録数 139名（生涯学習センター受付の今年度新規登録）

(2) 無料施設

No	施設名	利用可能日数	利用者数 (名)	貸出者数 (名)	貸出冊数 (冊)	登録者数 (名)	レファレンスサービス件数(件)	
							所蔵	事項
1	図書室	319	37,975	21,078	50,237	119	3,067	9
2	情報コーナーパソコン	352	353	—	—	—	—	—
合 計		—	38,328	21,078	50,237	119	3,067	9

*図書室は、年末年始、毎月第4木曜日(祝日の場合は翌日)、2/1、3/4～3/31を休室

(3) 自習室の開放

- ・夏休み「自習室」の無料開放（生涯学習センター空き施設）
期間 7月13日～9月1日（8/22を除く）
利用者数 1,016人（前年度 906人）
- ・冬休み「自習室」の無料開放（生涯学習センター空き施設）
期間 12月21日～1月7日（12/28～1/3を除く）
利用者数 82人（前年度 72人）

2. 調査研究事業 【自主事業】

横須賀市における文化及び生涯学習振興の拠点施設である生涯学習センターの効率的な運営や今後の円滑な事業の推進を図るため、以下の研修会等に参加すると共に、他機関との連携した事業の実施により職員の専門性の向上に努めた。

また、年6回内部の職員研修を行った。

令和元年度 外部会議及び生涯学習関係研修会等参加一覧

No	研修等名	開催場所	開催日	主催団体	参加者
1	逸見地区地域運営協議会理事會等	逸見行政センター 他	年間	逸見行政センター	正規職員
2	よこすか地域支え合い協議会	横須賀市役所	年間	横須賀市	正規職員

3	新規採用職員等研修会	生涯学習センター	4/26	横須賀市教育委員会	正規職員 パート職員
4	生涯学習指導者研修「社会教育担当者・公民館担当者共通コース第1回」	かながわ県民センター	5/22	神奈川県教育委員会他	正規職員
5	生涯学習指導者研修「公民館担当者コース第3回」	かながわ県民センター	9/5	神奈川県公民館連絡協議会他	正規職員
6	ウェルシティ市民プラザ消防訓練	ウェルシティ市民プラザ	11/13	横須賀市	正規職員 契約職員
7	講座プログラム研修	生涯学習センター	12/25	横須賀市教育委員会	正規職員 契約職員
8	神奈川県公民館大会	愛川町文化会館ホール	1/17	神奈川県公民館連絡協議会他	正規職員

*No. 8にて職員1名が永年勤続表彰を受賞した。

令和元年度 財団内職員研修一覧

No	研修等名	開催場所	開催日	主催団体	参加者
1	利用についての変更点緊急時の対応について	生涯学習センター	4/25	横須賀市生涯学習財団	全職員
2	横須賀市の在宅医療・介護連携推進の取組み	生涯学習センター	6/27	横須賀市生涯学習財団	全職員
3	学習室の機器の使用、生涯学習財団事業について	生涯学習センター	8/22	横須賀市生涯学習財団	全職員
4	書画カメラ使用方法とAV機器について、人権研修	生涯学習センター	10/24	横須賀市生涯学習財団	全職員
5	まなびかんまつりについて、“まなびかん”の利用促進と魅力発信ワークショップ	生涯学習センター	12/28	横須賀市生涯学習財団	全職員
6	新型コロナウイルス感染症の対応について	生涯学習センター	2/27	横須賀市生涯学習財団	全職員

令和元年度 その他研修等参加一覧

No	研修等名	開催場所	開催日	主催団体	参加者
1	簿記の基礎セミナー、公益法人会計初級	都道府県会館	6/14	満喜株式会社	正規職員
2	公益法人・一般法人のためのガバナンスチェックポイント講座	崎陽軒ヨコハマジャスト1号館	7/3	全国公益法人協会	正規職員
3	公益法人会計の基本的な考え方	日本教育会館	8/8	全国公益法人協会	正規職員
4	自治体 PR における魅力溢れるWEBサイト構築研修	市厚生会館	9/30	横須賀市	正規職員
5	労働契約等解説セミナー	神奈川県中小企業共済会館	10/28～ 11/29	ランゲート株式会社	正規職員
6	戦略的 SNS 活用概論、自治体WEBサイト構築	市厚生会館	12/2・ 12/13	横須賀市	正規職員
7	外郭団体事務局長等連絡会議	CSY会議室	12/6	シティサポートよこすか	正規職員

8	働き方改革関連法に関する説明会①	TKP スター貸会議室川崎駅前	12/12	(株)東京リーガルマインド	正規職員
9	働き方改革関連法に関する説明会②	神奈川県中小企業共済会館	12/17	(株)東京リーガルマインド	正規職員

3. その他の取り組み 【自主事業】

- ・ FMブルー湘南との協力
 - 4月4日 ラジオ番組内での「まなび猫調査隊」PR
 - 1月21日 ラジオ番組内での「まなびかんまつり」PR
- ・ FMブルー湘南番組

教育振興基本計画第3期実施計画（平成30～33年度）社会教育編において示された「社会教育施設相互の連携を図る」ことを受け、平成31年1月より図書館・博物館・美術館・生涯学習センターの周知啓発を進める広報番組の放送を実施した。

月1回 社会教育施設連携ラジオ番組「まなび猫調査隊」
- ・ キャリア教育支援のための職業体験受け入れ
 - 6月26～6月28日 市立田浦中学校 2年生 3人
- ・ 生涯学習センター「市民大学」視察訪問への対応
 - 9月3日 茅ヶ崎市文化生涯学習課職員 2人
- ・ 横須賀歯科医師会オープンセレモニーへの参加
 - 9月21日 生涯学習センター市民ホール内
- ・ 「ソーシャルメディアの利用に関するガイドライン」の制定
 - 10月1日施行
- ・ 「按針フェスタ2019」への協力（逸見地域運営協議会主催）
 - 10月26日 参加者：約2,650人

収益（公益目的推進）事業

Ⅳ 文化及び生涯学習に関する活動拠点施設の利用促進に資する事業

1. 横須賀市生涯学習センター施設の貸館 【指定管理事業】

公益目的事業以外で空いている生涯学習センターの有料施設の貸館による収益を公益目的事業の財源収入とすることにより、公益目的事業の充実に努めた。

Ⅴ その他公益目的事業の推進に資する事業

1. 広報・物販事業 【自主事業】

組曲「横須賀」CDや三浦半島植物めぐり、頭的自由時間、横須賀人物往来など過去に作成した書籍等の販売を行った。

令和元年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

令和2年6月

公益財団法人 横須賀市生涯学習財団